



土砂災害写真パネル展を開催します！

～ 防災に対する理解と関心を高めることを目指して ～

砂 防 災 害 課

土砂災害は、毎年全国各地で発生し、私たちの生活に大きな影響を与えています。

岩手県では、過去 30 年の間に約 400 件の土砂災害が発生しており、平成 14 年には台風 6 号により釜石市松原地区で土石流が発生し、2 名の尊い人命が失われました。さらに、平成 20 年には岩手・宮城内陸地震で大規模な土砂災害が発生したほか、今年 7 月の岩手県内陸北部の局地的大雨により岩手町で土砂災害が発生するなど、土砂災害が多発しています。

土砂災害の防止を目的とした施設の整備は、全国的に遅れているのが実態で、本県も例外ではありません。県内には土砂災害危険箇所が 14,348 箇所もあり、住民が安全かつ安心して暮らせるようになるには、まだまだ時間がかかります。

こうしたことから、土砂災害から尊い人命を守るためには、行政と住民が互いに協力し合い、「有事の際に住民自らが判断し、自主的に避難する体制」を築くことが必要不可欠です。

県では、県内外で発生した土砂災害や防災関係機関の取り組み等を紹介し、一人でも多くの方々に「防災に対する理解と関心」を持っていただくことを目的として、「NPO 法人防災ネットいわて」と協働で『土砂災害写真パネル展』を開催します。

皆さま、是非ご来場下さい。

開催期間及び場所

期間：平成 22 年 8 月 30 日（月）～ 9 月 10 日（金） 8 時 30 分～17 時 00 分

場所：県庁 1 階 県民室

展 示 内 容

- ・ 岩手の地質、土砂災害の前兆現象
- ・ 「岩手・宮城内陸地震」の被災状況と応急対策
- ・ 県内外で発生した土砂災害の写真（がけ崩れ、土石流、地すべり等）、
- ・ 気象台と連携した土砂災害警戒情報の概要、土砂災害防止法の概要（ビデオ放映） など



昨年度の展示の様子



中国・九州北部豪雨による被災状況
（展示写真より：山口県写真提供）

パネル展に関するお問い合わせ

県庁砂防災害課（土砂災害対策担当） T E L : 019-629-5922・5923

NPO 法人防災ネットいわて T E L : 019-643-8890